

	日常的交換 / 「ソースの市場」	定期市	交易都市
交換のレベル	隣接する共同体のあいだ (ローカルな交換)	地域社会の中心都市 (リージョナルな交換)	地域間の交易、地域外との交易
参加者 売手 / 買手	地域社会の生産者 (農民、漁 民、牧民) = 消費者 売り手は主として女性	地域社会の生産者、手工芸職人、行商人、交易 商人	運搬業者、交易商人、行商人
取り扱い商品	現地で生産された生鮮食料品 (牛乳、鮮魚、穀物、香辛料など) 燃料 (薪)	地域外からの農産物 (野菜、果物) 保存食料 (干物、薫製、食用油など) 手工芸品 (布、ござ、土器、ヒョウタンなど) 道具類 (臼、杵、農具、漁具などの耐久消費財) 地域外からの遠距離交易品 (塩、なつめやし、 コーラの実などの奢侈品、タバコなどの嗜好品)	地域外からの遠距離交易品 外の世界 (イスラーム世界、ヨーロ ッパ) からの交易品
支払方法	通貨の媒介を必要としない 物々交換	通貨による現金払い (かつては寶貝) その場で現金決算	委託商売、延べ払い
間隔	毎日午前中、数時間	週一回 (7日週、5日週)	常時
施設	なし、街角、個別訪問	村の外の無人の場所、町の公共の広場 臨時の小屋掛け	倉庫、住居をかねる常設店舗
その他の特徴	日常の食事に直結しており、取扱 量、商業的性格ともに少ない	地域社会の中心 (一日で往復できる程度の広が り 10~15 km)、市場のリズムが地域社会に共通 のリズムをもたらす 生活必需品の調達だけでなく、情報交換の場	生態学的ゾーンの境界、水上交通の 要衝に立地 遠距離交易の集荷、中継基地 季節的に入荷の偏る商品、運搬シス テムの特性

三層の交換システム